

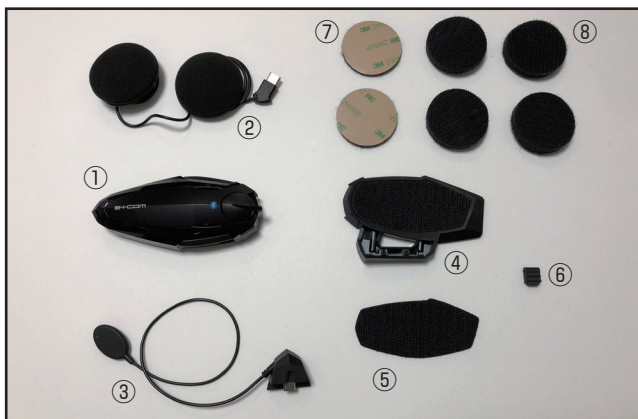
B+com 6X ヘルメット取付資料



SHOEI® NEOTEC II

(クイックマニュアルと併せてご覧ください)

①準備



用意するもの

No	名称	数量
①	B+COM SB6X 本体ユニット	1
②	スピーカー	1
③	ワイヤーマイク	1
④	ベースプレート	1
⑤	ベース用面ファスナー	1
⑥	スピーカーハーネス固定用クリップ	1
⑦	スピーカー固定用面ファスナー	2
⑧	スピーカー固定用調整パッド	4



スピーカー裏面へベルクロフック（硬い方）を貼り付けます。



ベースプレートを取り付けるための、ベース用面ファスナーを貼り付けます。
※面ファスナー貼り付け前には、必ず貼付箇所の脱脂を行ってください。



※ワイヤークリップを使用してベースプレートを取り付けた場合、ヘルメットとの隙間が大きく出来てしまうため、推奨致しません。

②スピーカーの取付



チークパッドを取り外します。

※左側のみ



左右の耳部分の窪みにスピーカー用ベルクロテープを貼り付け、右側スピーカーを取り付けます。

※窪みの位置のみに合わせてスピーカーを取り付けた場合、実際の耳穴の位置からずれてしまう可能性があります。必ず微調整を行って下さい。



スピーカー位置の微調整をします。
耳とスピーカーの間に隙間ができる場合、必ずスピーカー調整スポンジで調整してください。

※チンストラップ側のV字ラインに寄せるのがコツです。



ヘルメット後方右側のスナップを外し、配線をスナップの内側に通します。



内装後ろ側に配線を通します。



左側も同様に配線を通します。
通し終わったらスナップを元に戻してください。

③ マイク取付



左側のパッドにワイヤーマイクを仕込みます。
マイクは丸印の部分に来るように設置します。
(アームマイクを使用される場合は必要ありません。)



チークパッド下側の隙間にマイクを通します。
※内装の外側へ配線を取り回す方法も可能です。
(収納が難しくなりますが、配線の負担が軽減されます。)



マイクの配線を隙間から通します。



通し終わったら写真の状態になります。
※マイクの裏表に注意してください。
裏表を逆にするとマイクが音声を拾いにくくなります。
(穴の空いている面が表です。)



スピーカーの配線を仮止めしておきます。
スピーカーハーネス用固定クリップを使用するとより綺麗
に配線を取り回すことができます。



左側スピーカーを取り付けた後、チークパッドを取り付け
ます。
余った配線はチークパッド内側に収めます。



本体を取り付けます。



以上で取り付け完了です。



配線は内装の内側にあるため、目立ちません。